



「ワインを楽しむ」図書リスト

今年もワインのおいしい季節になりました。ワインとはどんなお酒なのか、いろいろなワインの作り方、主な生産国、歴史などについて、またワインに合うチーズやレシピ本を紹介します。

※ ()内は請求記号

黄金の丘で君と転げまわりたいのだ -進めマイワイン道!-

三浦しをん／著 岡本麻理恵／著
ポプラ社 (596.7)

「ワインを楽しく深く味わえる舌を持とう」と作家の三浦しをんが、ワイン丁稚4人と共にワインのスペシャリスト岡本先生の指導のもと、ワイン舌を形成すべく修行に励んだ記録です。美しいブドウ畑の広がる「黄金の丘(コート・ドール)」へいつかたどりつきたいと願い修行に励む様子は、ワインの世界を少しでも身近に感じることができるよう、そしてワインを何よりも楽しく飲むことを教えてくれる一冊です。

科学者が書いたワインの秘密 -身体にやさしいワイン-

清水健一／著 PHP 研究所 (596.7)

日本には今もって独自のワイン文化がなく、「ワインは難しい」「ワインはわからない」ワインを「特別なお酒」とする傾向があります。確かに選び方、飲み方、合わせる料理など小うるさく限定する流れではありますが…農学博士でもあり、醸造技術の指導も行う日本ワイン会のスペシャリストが「ワインは難しくない」という立場から、ワインの素朴な疑問から健康効果の真偽までワインの謎に迫ります。

アウトローのワイン道

勝山晋作／著 土田美登世／著
光文社 (596.7)

昭和の時代から業界では知らぬ者のないワインの伝道師が、固定概念に縛られないワインの楽しみ方を教えてくれる一冊です。40年近く世界中のお酒お酒と出会い販売していく中で、落ちこぼれたものでもどこかいいところがないか、これからよくなるかもしれないな、と考えながら仕事をしてきたという著者。評価されたものよりも自分のノリや感性に合うものを選んできたという意味で、タイトルにあるアウトローが自分にはふさわしいと語っています。

饗宴外交

-ワインと料理で世界はまわる-

西川恵／著 世界文化社 (319.04)

迎賓館赤坂離宮、首相官邸、ホワイトハウス、バッキンガム宮殿…これらの場所で繰り広げられる和気藹々とした饗宴は、単におなかを満たすだけの場ではありません。用意周到に準備された舞台における、ホストと主賓のメッセージの応答の場であり、優れた政治の延長でもあるのです。読者の皆様も饗宴に座り、饗宴外交のメニュー、ワインリストを堪能してみたいかがででしょうか？

ワインに関する本

タイトル	著者表示	出版社	請求記号
見て覚えるワインの絵辞典	森 覚／監修	新星出版社	596.7
試したくなる。おいしいワインに出会う本 -読んだだけで味覚がよろこぶ、磨かれる-	田中 克幸／著	主婦の友社	596.7
歴史の中のワイン	山本 博／著	文藝春秋	596.7
最高においしい自然ワイン図鑑	ジェーン・アンソン／著 佐藤 圭史／訳	エクスナレッジ	596.7
ブルゴーニュ歴史と文化 -フランスの中心-	饗庭 幸男／著	小沢書店	235
大人の常識ワイン	石井 もと子／監修	淡交社	596.7
神の雫ワイン知ったか BOOK	亜樹 直／著 オキモト シュウ／画	主婦の友社	596.7
日本のワイン -和英対訳-	高橋 梯二／著 原田 喜美枝／著 小林 和 彦／著 齋藤 浩／著	イカロス出版	596.7
ボルドーシャトー訪問完全ガイド -銘醸ワインを巡る旅-	ワイナート編集部／編	美術出版社	596.7

ワインに合う料理に関する本

タイトル	著者表示	出版社	請求記号
フランスふだんのおそうざい -かんたんレシピとワインとチーズ-	大森 由紀子／著	柴田書店	596.13
村瀬美幸のおうちでごちそう本格チーズクッキング	村瀬 美幸／著	草思社	596.2
だれか来る日のメニュー	行正 り香／著	文化出版局	596
Wine Style デイリーワインの王座決定！ -家飲みを充実させるコンビンワインと総菜-	日本経済新聞出版社 ／編 柳忠之／監修	日本経済新聞出版	596.7
田崎真也の安くて旨い！ワイン&簡単おつまみ	田崎 真也／著	PHP 研究所	596
フライパンでつくる「家飲みレシピ」-ワインがおいしいシェフ味 81 品-	佐竹 弘／著 田中 影伯／著	世界文化社	596.13
おつまみワイン亭 -すぐにおいしい葡萄酒の友 119-	平野 由希子／著	池田書店	596
人気店のワインがすすむおつまみ -バル&レストランが教える 115 レシピ-		世界文化社	596
レシピのない店のレシピ -「ほねラボラトリー」の料理とワイン-	櫻庭 基成郎／著	KADOKAWA	596